

NY マーケットレポート (2014 年 6 月 30 日)

NY 市場では、米雇用統計など、主要な経済指標の発表を控えて様子見ムードも強く、序盤からドル円・クロス円は小動きの展開となった。そして、5 月の米中古住宅販売成約指数が市場予想を上回る結果となったことを受けて、ドル/円は堅調な動きとなった。しかし、先週の米 GDP 確定値が大きく悪化したことで、今週発表される一連の米経済指標に対する慎重な見方が広がっていることや、早期の利上げ観測が後退したとの思惑から、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。また、米株価が軟調な動きとなったことや、米長期金利が低下したこともドルの圧迫要因となった。

以下 NY レポートをご参照ください。

2014/ 6/30 (月)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	101.38	101.48	101.24
EUR/JPY	138.41	138.45	138.17
GBP/JPY	172.61	172.85	172.39
AUD/JPY	95.35	95.62	95.28
EUR/USD	1.3653	1.3660	1.3640

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	101.41	101.33
EUR/JPY	138.51	138.34
GBP/JPY	172.81	172.46
AUD/JPY	95.35	95.19
EUR/USD	1.3663	1.3649

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	15162.10	+74.87
ハンセン指数	23190.72	-30.80
上海総合	2165.12	+14.86
韓国総合指数	2002.21	+13.70
豪ASX200	5395.75	-49.31
インドSENSEX指数	25413.78	+313.86
シンガポールST指数	3255.67	-15.38

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6743.94	-13.83
仏CAC40	4422.84	-14.15
独DAX	9833.07	+17.90
ST欧州600	341.86	-0.11
西IBEX35指数	10923.50	-36.40
伊FTSE MIB指数	21283.03	-36.73
南ア 全株指数	50945.26	+319.89

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	101.33	101.47	101.26
EUR/JPY	138.74	138.75	138.35
GBP/JPY	173.38	173.42	172.72
AUD/JPY	95.55	95.62	95.17
NZD/JPY	88.73	88.76	88.55
EUR/USD	1.3694	1.3698	1.3646
AUD/USD	0.9430	0.9440	0.9387

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	16826.60	-25.24
S&P500	1960.23	-0.73
NASDAQ	4408.18	+10.25
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	15145.72	+51.47
🇧🇷 ボルサ指数	42737.17	+243.31
🇨🇪 ボベスパ指数	53168.22	+10.92

7/1 経済指標スケジュール

08:30	【豪】6月AiG製造業指数
08:50	【日】2Q日銀短観
10:00	【中】6月製造業PMI
10:30	【日】5月毎月勤労統計[現金給与総額]
10:45	【中】6月HSBC製造業PMI
13:30	【豪】政策金利発表
14:00	【日】6月自動車販売台数
16:30	～ 17:30
	【スイス】【仏】【独】【欧】【英】6月製造業PMI
16:55	【独】6月失業率
16:55	【独】6月失業者数
18:00	【南ア】6月カギンPMI
18:00	【欧】5月失業率
23:00	【米】7月IBD/TIPP景気楽観指数
23:00	【米】5月建設支出
23:00	【米】6月ISM製造業景況指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1322.00	+2.00
NY 原油	105.37	-0.37
CMEコーン	424.25	-18.75
CBOT 大豆	1400.50	-31.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.46%	0.46%
3年債	0.86%	0.88%
5年債	1.63%	1.64%
7年債	2.13%	2.14%
10年債	2.52%	2.53%
30年債	3.35%	3.37%

7/1 主要会議・講演・その他予定

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 101.37 ユーロ/円 138.40 ユーロ/ドル 1.3657

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6740.62	-17.15	ダウ INDEX FUTURE	16735	-22
仏 CAC40	4416.42	+20.57	S&P500 FUTURE	1950.00	-2.00
独 DAX	9820.53	+5.36	NASDAQ FUTURE	3831.50	0.00

(出所: SBILM)

21:00

《 経済指標の結果 》

5月南ア貿易収支 -66億 ZAR (予想 -120億 ZAR・前回 -124億 ZAR) 前回発表の-130億 ZAR から-124億 ZAR に修正

5月南ア財政収支 -223億 ZAR (予想 -220.0億 ZAR・前回 -401.0億 ZAR)



(出所:ブルームバーグ)



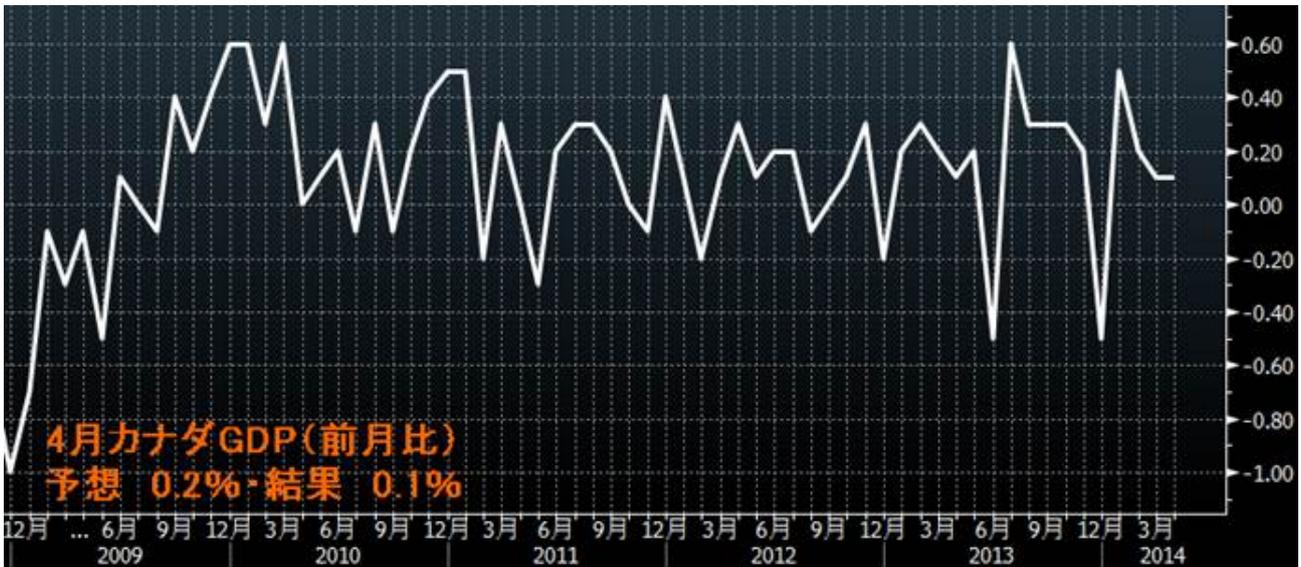
(出所:ブルームバーグ)

21 : 30

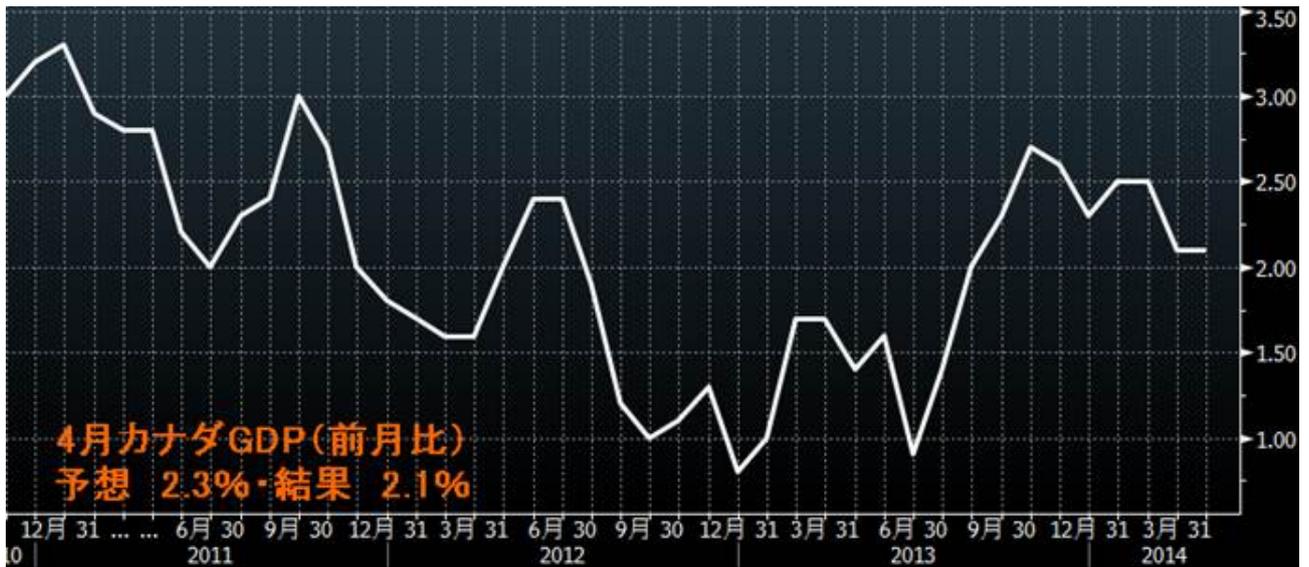
《 経済指標の結果 》

4月カナダ GDP (前月比) 0.1% (予想 0.2%・前回 0.1%)

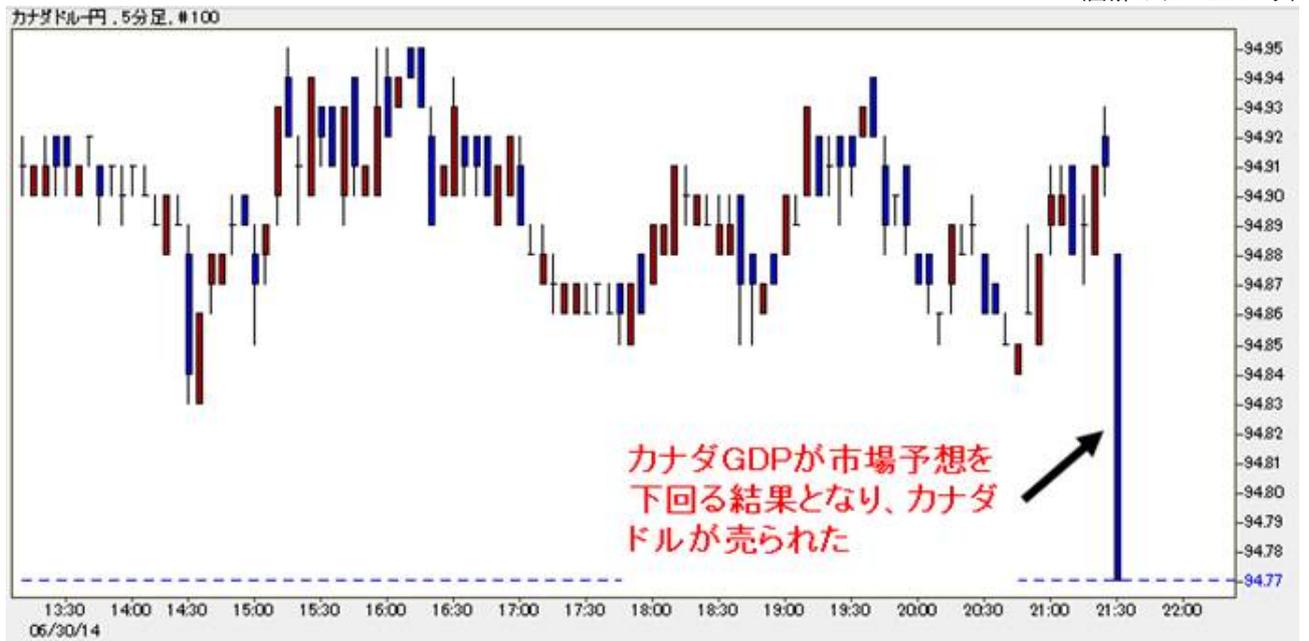
4月カナダ GDP (前月比) 2.1% (予想 2.3%・前回 2.1%)



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

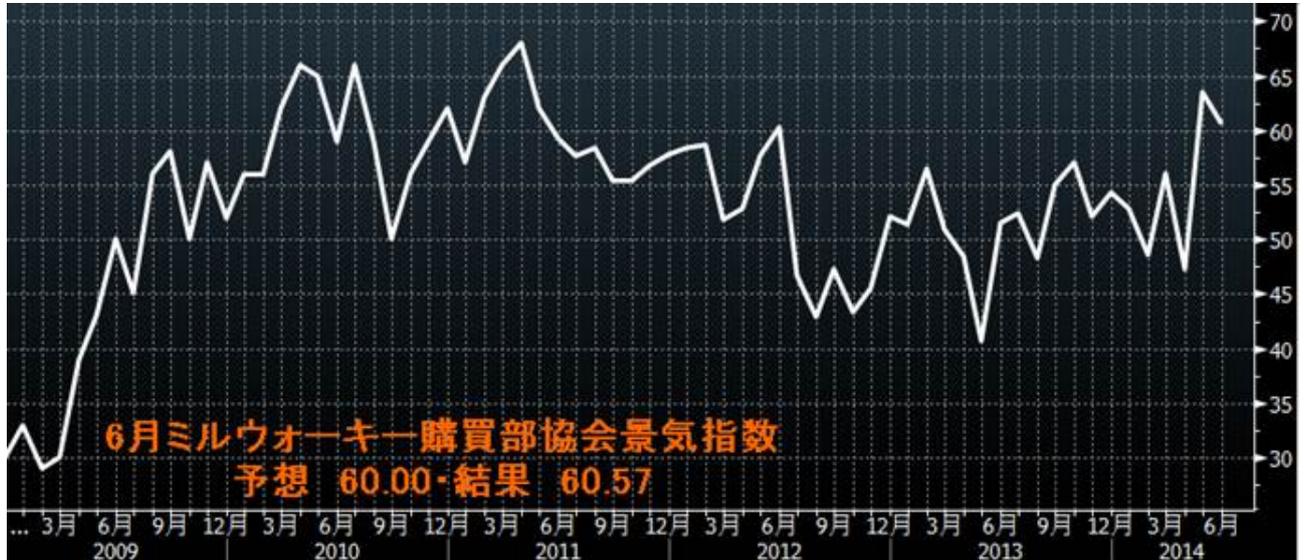


(出所:ネットダニアー)

22 : 00

《 経済指標の結果 》

6月ミルウォーキー購買部協会景気指数 60.57 (予想 60.00・前回 63.49)



《 NY 外国為替市場 序盤 》

序盤の外国為替市場は、新規材料に乏しい中、今週発表される6月の米雇用統計を見極めたいとの思惑から、積極的な売買を手控える動きが優勢となり、ドル円・クロス円は小動きの展開となっている。

22 : 33

米主要株価

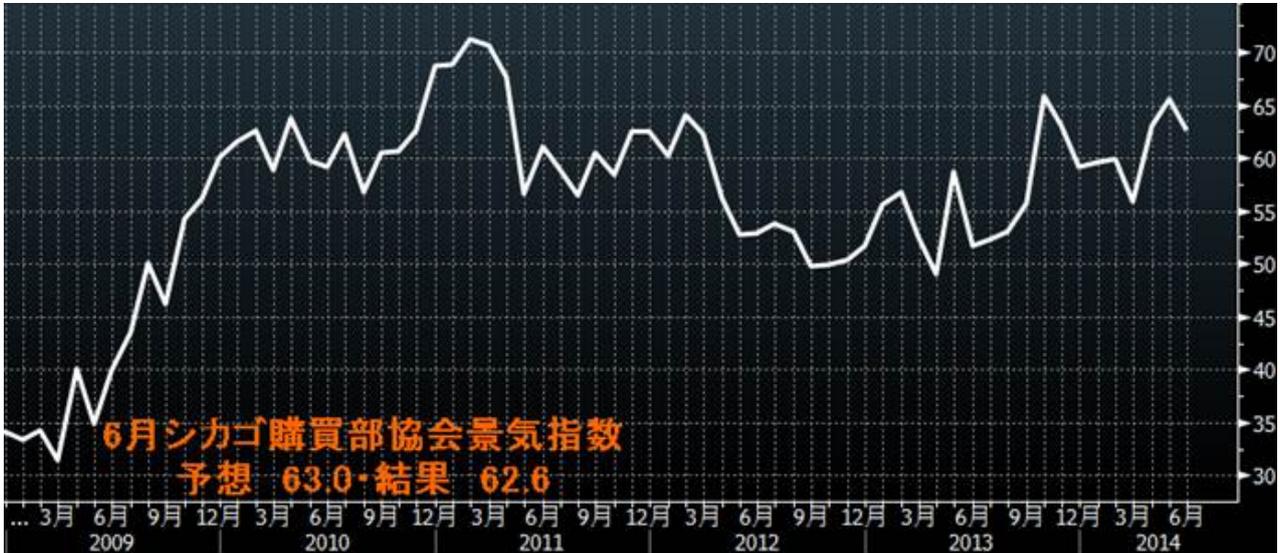
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	16810.16	-41.68
ナスダック	4397.73	-0.20

(出所:SBILM)

22 : 45

《 経済指標の結果 》

6月シカゴ購買部協会景気指数 62.6 (予想 63.0・前回 65.5)



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

《シカゴ購買部協会景気指数》

6月・5月・4月・3月・2月・1月

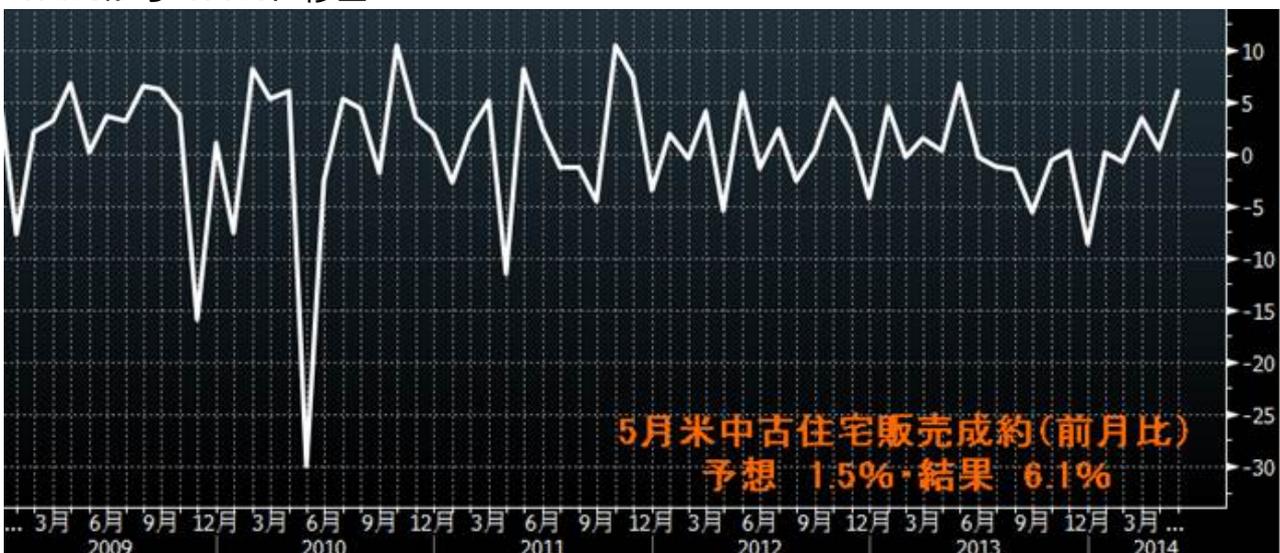
景気指数・62.6・65.5・63.0・55.9・59.8・59.6

23 : 00

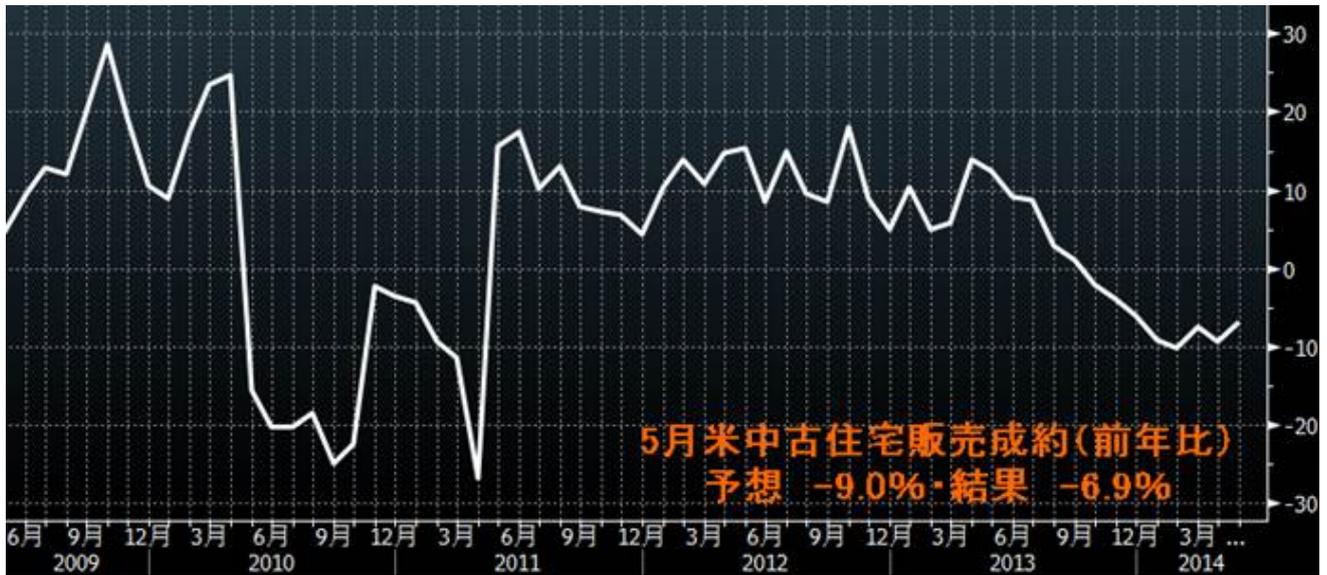
《 経済指標の結果 》

5月米中古住宅販売成約(前月比) 6.1% (予想 1.5%・前回 0.5%) 前回発表の0.4%から0.5%に修正

5月米中古住宅販売成約(前年比) -6.9% (予想 -9.0%・前回 -9.3%) 前回発表の-9.4%から-9.3%に修正



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

《中古住宅販売成約》

	5月	4月	3月	2月	1月	12月
全米	6.1	0.5	3.4	-0.5	-0.2	-5.8
北東部	8.8	0.6	1.4	-1.6	2.3	-7.3
中西部	6.3	5.0	-0.8	2.8	-2.7	-5.2
南部	4.4	-0.4	5.6	-3.6	3.1	-5.7
西部	7.6	-2.5	5.7	2.3	-4.8	-5.9

(前月比%)

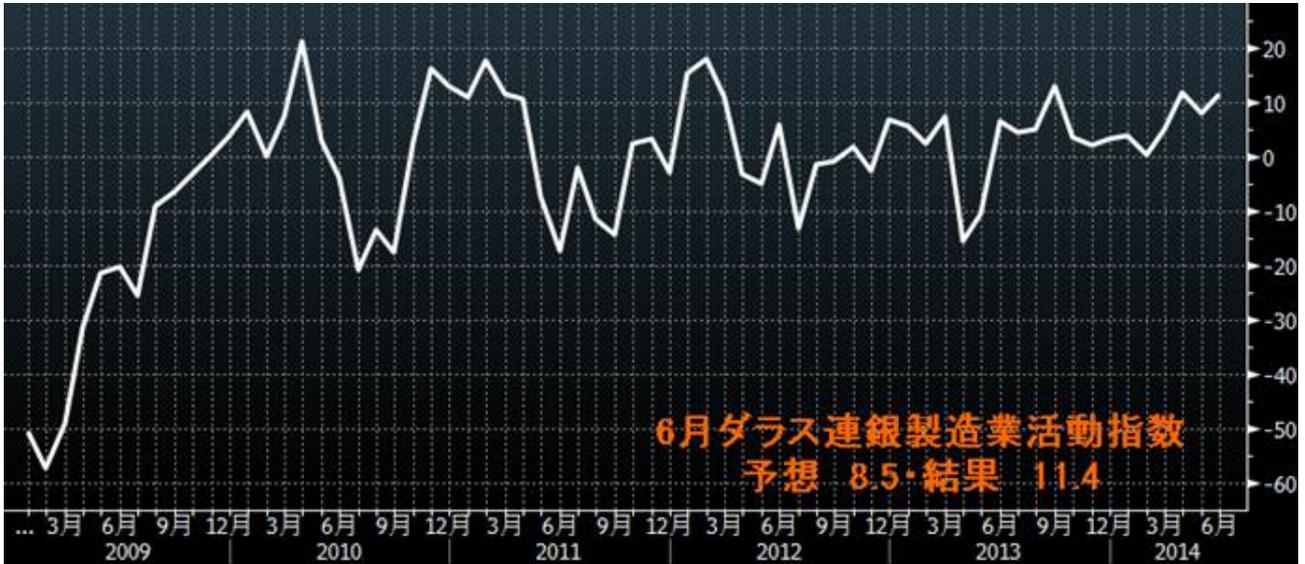
	5月	4月	3月	2月	1月	12月
全米	-6.9	-9.3	-7.5	-10.0	-9.3	-6.1
北東部	-2.0	-12.8	-6.7	-6.8	-4.5	-1.4
中西部	-8.4	-7.9	-10.5	-8.3	-9.6	-2.3
南部	-4.0	-6.5	-4.5	-8.8	-6.6	-5.3
西部	-14.3	-14.7	-10.8	-16.9	-16.1	-13.9

(前年比%)

23 : 33

《 経済指標の結果 》

6月ダラス連銀製造業活動指数 11.4 (予想 8.5・前回 8.0)



(出所:ブルームバーグ)

23 : 35

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、高値圏にある銘柄を売って利益を確定する動きが出る一方で、米経済の先行きを期待した買いが出るなど、主要株価は序盤から売り買い交錯する動きとなった。その後、5月の米住宅関連の指標が好調だったことが下支要因となっている。

《 経済指標のポイント 》

(1) 6月のシカゴ地区製造業景況指数は62.6と、市場予想の63.0を下回り、前月から2.9ポイント低下となり、3月以来の低水準となった。項目別では新規受注や仕入れ価格指数が前月から低下した一方、雇用や生産は上昇した。当該指数は50が製造業活動の拡大と縮小の判断基準となる。

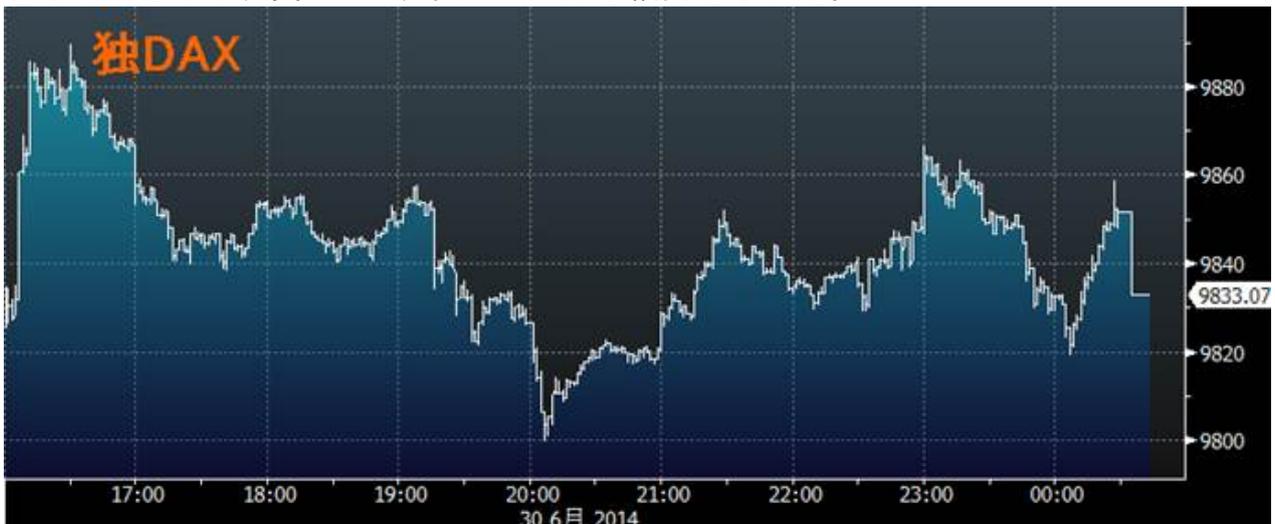
(2) NAR(全米リアルター協会)が発表した5月の中古住宅販売制約指数は、前月から+6.1%し103.9となり、昨年9月以来、8ヵ月ぶりの高水準となった。上昇率としても2010年4月以来の大きさととなった。住宅動向が最近の一時的な鈍化から回復している兆候をあらためて示した。ただ、前年比では-5.2%となった。地域別では、すべての地域で上昇となり、特に北東部と西部の伸びが目立った。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6743.94	-13.83
仏 CAC40	4422.84	-14.15
独 DAX	9833.07	+17.90
ストック欧州 600 指数	341.86	-0.11
ユーロファースト 300 指数	1372.36	+1.07
スペイン IBEX35 指数	10923.50	-36.40
イタリア FTSE MIB 指数	21283.03	-36.73
南ア アフリカ全株指数	50945.26	+319.89

(出所:SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。ECB の理事会や米雇用統計の発表を控えて、積極的な取引が手控えられており、主要株価は小動きの展開が続いた。独 DAX は小幅高となったものの、英 FT100、仏 CAC40 は小幅安となった。



(出所:ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 16838.49 (-13.35) 、S&P500 1962.32 (+1.36) ナスダック 4406.25 (+8.32)

1 : 15

《 要人発言 》

ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁～講演

- ・「緩和策は効果あったが、恒久的なものでない」
- ・「米 FRB は、当面利上げ実施せず」

《欧州のポイント》

①5月の英住宅ローン承認件数は6万1707件となり、4月の6万2806件を下回り、昨年6月以来11ヵ月ぶりの低水準となった。住宅ローンの借り手への審査を厳しくする規制が4月に導入された影響が引き続きみられている。ただ、住宅ローンの純貸出額は前月比+19億8800万ポンドと、市場予想を上回り、2008年7月以来の大きな増加を記録した。5月の消費者向け無担保貸し出しは前月比+7億4000万ポンドし、市場予想の+6億ポンドを上回った。また、事業法人向け融資は+34億1000万ポンドと、2011年5月の統計開始以来最大の増加となった。ただ、前年比では-3.1%減少した。

②英国世論調査が29日実施され、EU離脱支持が47%、残留支持が39%。世論調査会社が今月初めに実施した結果では、EU残留支持が44%、離脱支持が36%だった。英国のキャメロン首相は、ユンケル氏の選出に強く反対していたが、採決では26対2の賛成多数で同氏の選出がきまった。キャメロン首相はこれを受けて、旧態依然のEU統合推進派であるユンケル氏が選出されたことで、英国がEUに留まることは一層困難になったと警告する声明を出した。

キャメロン首相は、与党保守党議員の他、先月の欧州議会選挙でEU離脱を求めて勝利した英国独立党からも突き上げを受けており、2017年にEUに留まるか否かを問う国民投票を実施すると公約していた。2015年に行われる総選挙に保守党が勝利し、キャメロン首相の続投となった場合、国民投票が実施される。

③ECBが発表した5月のユーロ圏マネーサプライM3伸び率は、前年比1.0%となり、前月から伸びが加速した。民間部門向け貸し出しは、前年比-2.0%。4月の-1.8%から減少率が拡大した。ECBの超緩和的金融政策が銀行貸し出しの促進に繋がっていない実態が示された。このことから、ECBが将来的にさらなる政策措置を取らざるを得ないものの、短期的な影響はほとんどないとの指摘も出ている。ECBは、6月の理事会で決定したマイナス金利を含む一連の追加緩和策の効果を確認できるのは年末になるかもしれないとの見解を示している。ECBの理事会は今週7月3日に予定されている。

《NY債券市場・午前》

序盤のニューヨーク債券市場は、月末の持ち高調整の買いが入る一方、5月の米中古住宅販売仮契約指数が大きく上昇したことをきっかけに売られる場面もあり、小もみ合いの展開となった。

午前の利回りは、30年債が3.35%（前週末3.37%）、10年債が2.53%（2.54%）、7年債が2.13%（2.14%）、5年債が1.63%（1.64%）、3年債が0.87%（0.88%）、2年債が0.46%（0.46%）。

2:40

《要人発言》

ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁～講演

- ・「最近の経済指標は2015年下半期の利上げと整合的」
- ・「GDPは年内、2015年と16年に3%超で推移し、労働市場の正しい方向を維持するには十分なペースに」
- ・「自然失業率は5.25%近辺。6.3%の失業率は完全雇用にはまだ程遠い」

3 : 50

NY 金は、中心限月が前週末比 2.00 ドル高の 1 オンス=1322.00 ドルで取引を終了した。

4 : 20

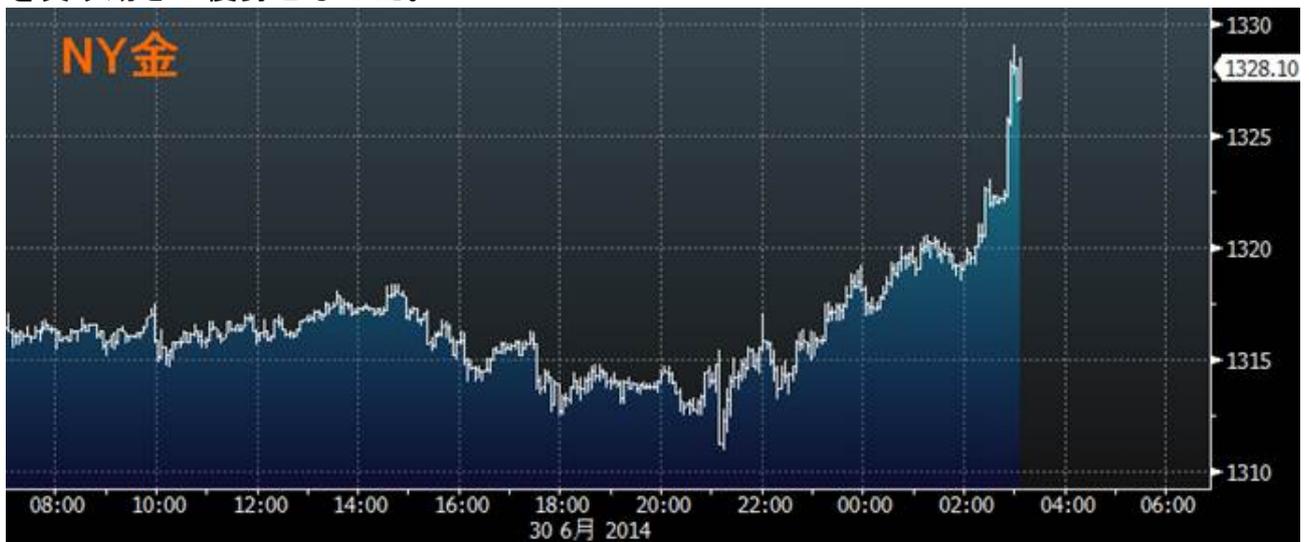
NY 原油は、中心限月が前週末比 0.37 ドル安の 1 バレル=105.37 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1322.00	+2.00
NY 原油	105.37	-0.37

(出所:SBILM)

《 NY 金市場 》

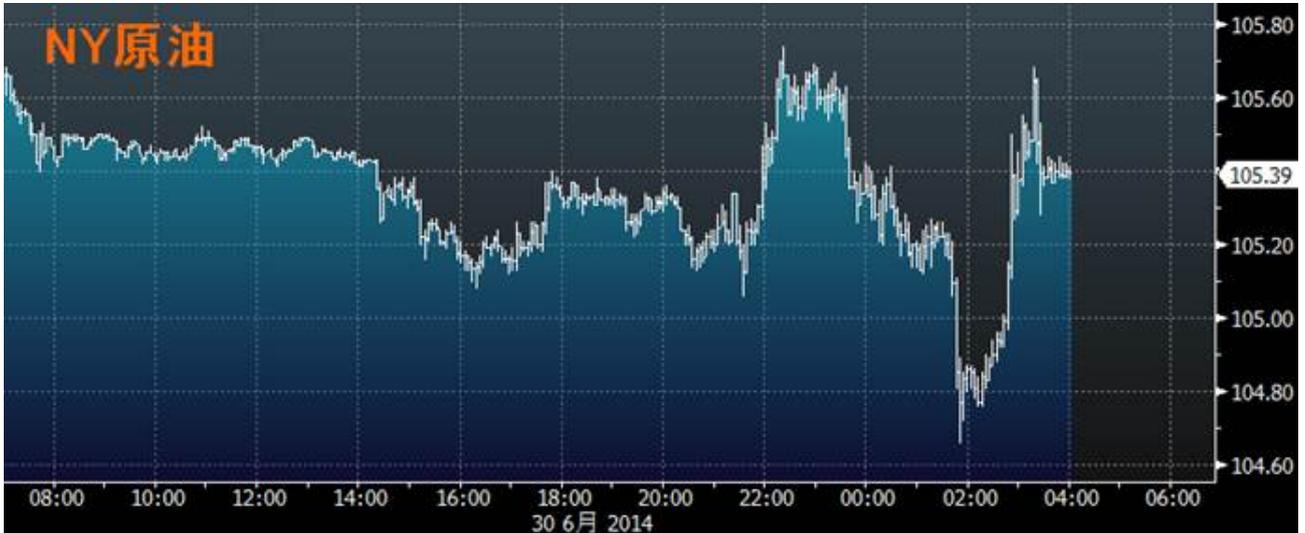
NY 金は、序盤は、最近の相場上昇を受けて当面の利益を確定するための売りに押されたが、その後はドルが主要通貨に対して下落したことから、ドルの代替資産とされる金を買う動きが優勢となった。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、イラク情勢の悪化を背景とした同国産原油の供給不安が後退したことが、引き続き売り材料となった。



(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16826.60	-25.24	16871.27	16801.94
S&P500 種	1960.23	-0.73	1964.24	1958.22
ナスダック	4408.18	+10.25	4417.46	4396.59

(出所:SBILM)

《 米株式市場 》

米株式市場は、高値圏にある銘柄を売って利益を確定する動きが出る一方、米経済の先行きを期待した買いが出るなど、主要株価は序盤から売り買い交錯する動きとなった。その後、5月の米住宅関連の指標が好調だったことを好感して上昇する場面もあったが、上値の重い展開が続いた。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなったが、米住宅関連の指標が好調な結果となったことを受けて、一時プラス圏まで上昇する動きとなった。しかし、その後はマイナス圏で上値の重い展開が続いた。



(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	101.33	101.47	101.26
EUR/JPY	138.74	138.75	138.35
GBP/JPY	173.38	173.42	172.72
AUD/JPY	95.55	95.62	95.17
NZD/JPY	88.73	88.76	88.55
EUR/USD	1.3694	1.3698	1.3646
AUD/USD	0.9430	0.9440	0.9387

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米雇用統計など重要な経済指標の発表を控えて様子見ムードの強く、序盤からドル円は・クロス円は小動きの展開となった。しかし、ドルと円が主要通貨に対して軟調な動きとなったことから、クロス円は終盤まで堅調な展開が続いた。また、ドル/円は上値の重い動きが続き、狭いレンジ内の展開が終盤まで続いた。



(出所: ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。